

新規事業概要説明資料

平成17年4月1日 現在

1. 事業概要

事業名	新門司南地区廃棄物処理施設整備事業										
事業箇所	北九州市門司区新門司三丁目地先										
事業化年度	平成17年度	事業期間	平成17年度～平成22年度								
全体事業費	20,189百万円	事業区分	北九州港廃棄物処理事業(補助)								
関係事業 (他団体等)											
事業担当課	港湾空港局 整備部 計画課・環境局 廃棄物事業部 施設課										
事業を必要とする地域の課題・事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の適正処理・資源化・減量化を促進し、生活環境の保全及び市内中小企業等の振興を図るため、廃棄物処分場を長期的・安定的に確保することを目的とする。 ・ 現存する響灘西地区処分場が受入可能なのは平成22年度までであり、新たな処分場の確保が必要となっている。 ・ そこで、市から排出される一般廃棄物及び産業廃棄物等の処分場として、平成12年度に策定した「北九州市ルネッサンス構想第三次実施計画」に位置付けられている新門司南地区に、響灘西地区処分場の後継処分場を整備する。 										
事業内容	<p>処分場区画面積：48.8ha 廃棄物処理容量：3,600千m³ 施設整備概要</p> <p>埋立護岸整備 延長：1,903m 排水路整備 延長：1,149m 排水処理施設 1式</p> <p>3,600千m³の内訳</p> <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>一般廃棄物</td> <td>600千m³</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物</td> <td>1,200千m³</td> </tr> <tr> <td>陸上残土</td> <td>720千m³</td> </tr> <tr> <td>浚渫土砂</td> <td>1,080千m³</td> </tr> </table>			一般廃棄物	600千m ³	産業廃棄物	1,200千m ³	陸上残土	720千m ³	浚渫土砂	1,080千m ³
一般廃棄物	600千m ³										
産業廃棄物	1,200千m ³										
陸上残土	720千m ³										
浚渫土砂	1,080千m ³										

2. 事業費用内訳

(単位：百万円)

		総事業費 (計 画)	～ H 1 6 (決算見込み)	H 1 7以降 (計 画)
事業費	工 事 費 等	19,832		19,832
	調 査 費 等	357		357
	計	20,189		20,189
財源内訳	一 般 財 源	3,028		3,028
	国 庫 支 出 金	4,350		4,350
	県 支 出 金			
	地 方 債	12,811		12,811
	そ の 他			

3. 事業の投資効果

- ・ 廃棄物の処分量を年 4 0 万 m³ とし、9 年分の処分容量を確保する。
- ・ 市内で発生する産業廃棄物の埋立率を 1 1 % から 7 % に下げる。
- ・ 費用便益比は 1 . 2 を算出した。
- ・ 定性的な効果として、廃棄物の安全で安心な処理が確保されるとともに、市内中小企業の活動を側面から支えることになる。

4. 地元合意形成の状況

- ・ 工事現場は海上であり、関係者は主に漁業関係者である。合意形成については、環境影響評価法にもとづくアセスメント手続きを平成 1 3 年度より実施しており、漁業関係者への説明についても平成 1 7 年度より行う予定である。

5. 事業のスケジュール

平成 1 7 年度 測量・調査・設計 1 式
 平成 1 8 年度 漁業補償 1 式、工事（外周護岸）
 平成 1 9 年度 工事（外周護岸・排水路）
 平成 2 0 年度 工事（外周護岸・排水路）
 平成 2 1 年度 工事（外周護岸・排水路）
 平成 2 2 年度 工事（外周工事・排水路）
 平成 2 3 年度 廃棄物受入れ開始